

大泉

変化

石井友行

子供たちの様子が変わってきました。学習指導要領の改定を受けて、大泉小学校では「話すこと」「聞くこと」の指導の充実に努めています。これは国語を中心とした教科の指導の中でももちろん行われますが、それ以外の行事などでも意識しながら指導を進めています。

間もなく一学期も終了しますが、子供たちの変化を感じています。例えば、移動教室や全校集会での子供たちの挨拶です。全体の前で自分の言うべきことを担任は原稿を見ないで言うように指導します。これはかなりハードルが高い。何十人、何百人の前に立つだけでも緊張します。さらに、言うべきことを覚えなければなりません。でも、子供たちは練習を繰り返してその試練を見事に乗り越えます。この状況は聞く方にも緊張感を与えます。

「さん、大丈夫かな。ちゃんと話せるかな。」

友達を見守るまなざし、励ます無言のメッセージが、発表者にも伝わってきました。聞く側も一生懸命に聞くので私語も少なくなってきました。

なるべく、多くの子にこのような体験をしてほしいと考えています。そのため、各学年で一回以上、保護者の皆様へ

< 発行 >
練馬区立大泉小学校

< 所在地 >
練馬区東大泉 4-25-1

TEL 03-3924-0144
FAX 03-5387-2092



の学習発表の場を設定しております。お手元に案内が届きましたらぜひご来校いただき、子供たちががんばる様子をご覧ください。

明るく楽しい 学校生活の実現へ

大泉小学校に在籍するすべての児童が明るく楽しい学校生活を送れるようにしたいと考えています。いじめ防止のために本校では次のような取り組みを進めています。

- ・ 全校朝会の校長講話による指導
- ・ 望ましい人間関係の形成のための学級活動の研究実践
- ・ いじめ実態把握アンケート実施と結果を踏まえての即時対応
- ・ 保護者の皆様との連携
- ・ 毎週金曜日の朝、職員間での情報交換、複数の目で実態把握、早期対応
- ・ いじめ発見への職員の意識向上研修
- ・ 十一月、いじめ防止月間における「いじめ撲滅宣言づくり」への全児童の取り組み

いじめは、どの学級でも起こりうると思っています。教職員一同、常に危機意識をもちながら指導にあたります。万が一いじめが発生した場合は、被害児童の保護を第一にして、被害児童の側に立った対応を進めます。

10月の行事予定

1日(月)	振替休業日(都民の日)
2日(火)	委員会活動 給食なし(弁当持参)
3日(水)	5時間授業 あいさつ月間 31日(水)
3日(水)	情報モラル講習(5)
3日(水)	二校時(児童)
4日(木)	三校時(保護者)
4日(木)	遠足(五)
5日(金)	移動教室説明会(5)
8日(月)	避難訓練(起震車)
10日(水)	体育の日(休日)
10日(水)	安全指導 4時間授業
11日(木)	(6年1組除く) 13日(木)
12日(金)	軽井沢合同宿泊学習(五)
13日(土)	車いす体験(6)
15日(月)	土曜日授業(三時間授業)
16日(火)	クラブ活動
17日(水)	保護者会(五)
18日(木)	特別時程
19日(金)	歯科検診(全)
22日(月)	一学期終業式 5時間授業
23日(火)	二学期始業式
24日(水)	クラブ活動
25日(木)	小泉牧場(3)
26日(金)	移動教室事前検診(5)
27日(土)	軽井沢移動教室(5)
28日(日)	4時間授業
29日(月)	地域安全点検
30日(火)	クラブ活動
31日(水)	地域安全マップ フィールドワーク(4)

《10月の生活目標》
「自分から朝のあいさつをしましょう」

「おはようございます」
一日が始まる朝の挨拶です。家庭での朝の目覚めはこの挨拶で始まり、学校の一日の生活も、この挨拶から始まります。基本的な生活習慣であり、最も身近で簡単なコミュニケーションです。

「おはようございます」

大きな声で言うと、一日のスタートに弾みがつきます。その日一日、何をやってもうまくいくような気がしてきます。

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「おやすみなさい」など挨拶のことばはいっぱいあります。挨拶の「挨」の字には「心を開く」という意味があり、「拶」の字には「相手に近づく」という意味があります。人と人との関係作りのスタートが挨拶をするということです。自分からすすんで挨拶ができるようになるといいですね。

大泉小学校では、通年、この「自分から言うあいさつ」を指導しています。5月、10月、1月を、「あいさつ運動月間」とし、「あいさつしよう！ハイタッチ運動応援隊」が、朝8時15分～25分まで、下校庭門と神社門に立って、あいさつ・ハイタッチ運動を応援しています。

ご家庭でも、気持ちよく挨拶し、すがすがしい朝を迎えられるようにご協力よろしくお願いします。

『心のふれあい相談室』について

ふれあい相談員は、浅沼玲子相談員です。

・ 時間は：火曜日・水曜日
金曜日：10時～15時

・ 場所は：和室
で行います。

お願い
欠席や遅刻の連絡は、やむを得ない場合を除いて、電話ではなく連絡帳でお願いいたします。

障害理解教育について

本校では、障害理解の学習の柱として五組の子供たちと各学年の子供たちとの交流及び共同学習、人権教育の一環として「福祉」の視点から体験的に学ぶ学習の二つを立てています。

交流及び共同学習では、交流給食や交流体育の他に、五組の学習ののれん作りの一部分を各学年の子供たちが体験することもしています。先日行われた運動会でも、練習の時間から五組の子供たちがそれぞれの学年の中に入り、一緒に競技や演技の練習にとりくみました。日々の学校生活が障害理解の学習の場になっています。

福祉の学習では、三年生までは、教科、道徳、総合的な学習の時間を中心に、自分や友達を大切にすることや、他人の気持ちを考えることなどを学びます。

四年生からは、総合的な学習の時間を使って、体験的に障害について学びます。四年生は視覚障害者の方をお招きして白杖体験やガイドヘルプについて学びます。また、点字についての話も聞き、実際に点字を打つ活動もします。五年生は聴覚障害の理解を深め、手話を体験します。六年生は、車椅子体験と重度障害者の方やボランティアの方との交流をします。

子供たちが、互いに認め合い、大切に出来る関係を築いていけるよう、学習を進めていきます。



(内木 美保)

ことばの教室から

「ことばの教室」には、言葉に心配のある児童が、週一回通ってきています。発音が正しくできない、吃音がある、言葉の発達が気になる、などです。

個別指導が中心で、一人一人の課題に応じた学習を行っています。やりとりを楽しんでできることを大切にしています。話したい、伝えたい、聞いてみたい、知りたいといった気持ちや言葉の力を高められるからです。

十月三十一日には、学習発表会を行います。みんなの前で発表したり、係の仕事に取り組んだりする中で、表現することへの自信を高めたと思います。魅力的な出し物いっぱいです。意欲満々に取り組んでくれると思います。

(岸 恵子)

いずみ学級から

現在いずみ学級には、本校も含めて13校から31名の子供たちが、週一回決まった曜日に通ってきています。

いずみ学級に通級する子供たちは、友達との関係がとりにくかったり、自分の気持ちをうまく表現できなかったりすること、集団生活の中で何らかの課題をもっている子供たちですが、個別学習や少人数での学習をしていくことで、少しずつ落ち着いて人の話を聞いたり、学習に取り組んだりすることができるようになっていきます。

これからも、子供たちが自分自身を見つめ、更に自分本来の力を発揮できるように、毎日新鮮な気持ちを持ちながら子供たちとの結びつきを強め、関わっていききたいと思います。

(田中 亨)

一年生の様子

四月六日の入学式から約半年が過ぎようとしています。学校生活に慣れるのに一杯の一年生でしたが、今では、ほとんどの事が自分の力でできるようになりました。給食当番・掃除当番・日直や係の仕事など自信をもって取り組む姿にたくましさを感じます。また、友達もたくさん増え、休み時間は、いっぱい汗をかいて仲良く遊んでいる姿に喜びを感じます。

さて、長い夏休みが終わり、子供たちの元気な顔が学校に戻ってきました。それぞれが思い出に残る楽しい夏休みを過ごしてきたことでしょう。学校のプールにたくさん参加したり、海や山、川などに自然の中で様々な経験を、子供たちは、ひとまわりもふたまわりも成長したことを思います。

先日の運動会では、たくさん応援や声援をありがとうございました。「イナズマ72」では、子供たちが大好きな曲に乗せて元気いっぱい踊りました。途中でマイポーズを披露しましたが、みんな決まっていたね。「かけっこ」や「おどって玉入れ」も一年生が一杯頑張る姿をご覧いただけただけではないでしょう。子供たちは、最後まで頑張り通した事で自信をつけ、みんな力を合わせる喜びを知ったようです。運動会は、間違いなく、子供たちの心と体を鍛えてくれました。

十月中旬からは、一学期が始まります。これまで培った力を発揮し、更にパワーアップしていく一年生を応援してください。

(野口 美智子)

二年生の様子

二年生になって、早いもので六月が過ぎようとしています。日々成長していく子供たちですが、特に夏休み明けは、体も心もひとまわり大きくたくましくなつたように感じました。真っ黒に日焼けした子供たち、ご家族の方と一緒に、いろいろな事に興味・関心を示し、挑戦し、数多くの体験をしたのでしようね。

そして、九月に入り、毎日運動会にむけての練習。厳しい夏の暑さも吹き飛ばすかのよう、一生懸命、元気一杯に頑張る姿がたくさん見られました。

特に、ダンスは「ミッキーマウスマーチ」のテンポの速い曲でしたが、リズムに合わせて、体を思いっきり動かし、楽しみながら練習に励みました。当日もうちのうちの方にお手伝いいただいた、ミッキーマウスの耳やしっぽを付けて、大泉小のかわいいミッキー、ミニーマウスの素敵な演技をお楽しみいただいたことと思います。保護者の方のたくさんのご声援ありがとうございました。

また、「力を合わせて」は、その名のとおりまさにチームプレーです。四人でフラフープについている紐をもって大玉を運ぶのは、体の小さな二年生にとっては、難しいことでした。お互いを思いやりながら走り、力を合わせて一つのゴールを目指す。そこから、たくさんのお話を学んでくれたと思います。また、練習の時から、赤白関係なくお互いを応援し合う姿が印象的でした。

この次は、展覧会。どんな姿、どんな成長を見せてくれるか楽しみです。

(和智 令子)